

『第5回 KOBELCO の約束賞 審査員奨励賞』受賞のお知らせ

KOBELCOグループでは3月27日、第5回 KOBELCO の約束賞 表彰式（於 神戸製鋼所神戸本社）を開催し、神鋼鋼板加工株式会社の『11 因子分析活用で安全・安心な職場づくり』が審査員奨励賞（国内外グループ会社で共有化して欲しい優れた活動に与えられる賞）を受賞いたしました。

KOBELCO の約束賞は、グループ企業理念を実践した活動を称え合い、意識改革や組織の活動等の風土をつくることと、活動を共有化し、各職場での実践につなげることを目的に、19年度から開始されました。5回目となった今回は、グループ国内外から86件の応募がありました。

当社はこれまで、『安全は全てに優先する』を合言葉に、安全リスクセメント活動による危険要因の抽出と排除、計画的な安全対策投資（デジタルサイネージを活用した安全の見える化、気付きかたの導入・・・）等の安全活動や従業員の健康づくり、過重労働防止対策に積極的に取り組んで参りました。

これらの活動が評価され、23年7月には、厚板シャリング業界初、KOBELCOグループ初となる厚生労働省『安全衛生優良企業認定』を取得し、この活動を踏まえ、『第5回 KOBELCO の約束賞』に応募した結果、この度、審査員奨励賞を受賞いたしました。

今後とも、職場の安全衛生環境の向上、従業員の健康保持増進に努め、安心して働ける職場づくりに取り組んで参ります。



表彰式 神戸製鋼所 山口前社長(左から4人目)と



表彰式 集合写真